

臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力をお願い-

現在、内分泌外科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 術前投与薬剤が原発性副甲状腺機能亢進症の周術期に及ぼす影響についての検討

[研究対象者]

2008年1月～2023年10月までの間に、内分泌外科にて原発性副甲状腺機能亢進症と診断され、内分泌外科で診断・治療を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：年齢、性別、術前後の投与薬剤、病歴、血液検査結果、尿検査結果、手術日、術式、病理所見

[利用の目的] (遺伝子解析研究：無)

原発性副甲状腺機能亢進症の手術に対する術前に投与した薬の影響について解明することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2026年3月までの間(予定)

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 岩本絹子

研究責任者：東京女子医科大学 内分泌外科 准教授 堀内喜代美

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 内分泌外科 講師 尾身葉子

電話：03-3353-8111 (対応可能時間：平日9 時～16 時)